

厚木市における生物多様性保全の取組について

- 1 厚木市の概要
- 2 生物多様性あつぎ戦略の改定
- 3 ネイチャーポジティブの取組
- 4 包括連携協定による取組
- 5 今後の予定

厚木市 環境政策課

1

1 厚木市の概要について

丹沢大山
カヤネズミ
ホトケドジョウ
相模川

2

2 生物多様性あつぎ戦略の改定について

- 2013年3月 生物多様性あつぎ戦略 策定
- 2022年12月 世界目標「昆明モントリオール世界枠組」 採択
- 2023年3月 国家戦略「生物多様性国家戦略2023-2030」 開議決定
- 2024年3月 「みんなの生物多様性
～生物多様性あつぎ戦略2024-2030～」 **改定**

- ◎2050年将来像 「自然のめぐみを育むまち あつぎ」
- ◎2030年目標 「誰もが生物多様性を理解し行動することで、
自然が回復しあげてほしい。」

3

2 生物多様性あつぎ戦略の改定について

課題

- ◎生物多様性への関心の低さ
 - ・市民アンケート
 - 「生物多様性の言葉の意味を
知っている人の割合」
→ **31.3%**

	■言葉の意味を知っている	□言葉の意味は知らないが、聞いたことがある	△言葉を聞いたことない	有効回答に占める割合(%)
厚木市(H23)	26.3	45.7	28.0	
厚木市(R4)	31.3	37.7	31.1	
全国(R4)	29.7	43.6	26.8	

課題解決に向けて

- ◎市民意識の向上・協働
→講座や**体験イベント**の実施などにより、市民の関心の向上を図る。
- ◎生物多様性を象徴するシンボルをつくる。
→市内において「**自然共生サイト**」の認定を受ける。

4

3 ネイチャーポジティブの取組

子ども向けの序章

◎分かりやすく伝える

- ・小学6年生程度を対象とした漢字にはルビをふる
- ・イラストや写真を多く使い親しみやすく



序章部分 (2, 3ページ)

5

3 ネイチャーポジティブの取組

子ども向けの序章

◎環境教育の教材

- 各小中学校のギガ端末に電子データで配布



序章部分

7

3 ネイチャーポジティブの取組

子ども向けの序章

◎行動する。行ってみる。

- 生物多様性について学べるおすすめスポットと
それぞれの場所の特徴や出会える生きものの掲載



序章部分 (9ページ)

6

3 ネイチャーポジティブの取組

ネイチャーポジティブ宣言

◎2024年4月「ネイチャーポジティブ宣言」 発出

- 2030年までに生物多様性の損失を減らし自然を回復軌道に乗せる
県内の自治体初

※2025年11月27日時点

参加企業・団体数：402団体（自治体は24団体）
 宣言への賛同を表明した企業・団体数：631団体
 延べ参加企業・団体数：1033団体

豊かな自然環境を保全・回復し、
次世代へ継承していくための
決意表明



ネイチャーポジティブ宣言書

8

3 ネイチャーポジティブの取組

身近な環境エコツアー

◎東京農業大学と連携した生きもの探し



生物多様性についての座学



フィールドでの生きもの探し

9

3 ネイチャーポジティブの取組

身近な環境エコツアー

◎外来生物駆除



特定外来植物の駆除様子



アメリカカザリガニの駆除様子

10

3 ネイチャーポジティブの取組

身近な環境エコツアー

◎外来生物駆除



駆除作業前



駆除作業後

11

3 ネイチャーポジティブの取組

あつぎ環境フェア&緑のまつり

◎身近ないきもの展（生きものふれあいコーナー）



アメリカカザリガニやウナギを触っている様子



ヘビを触っている様子

12

3 ネイチャーポジティブの取組

厚木市制70周年記念

◎生きものフィギュア



フィギュア（シュレーゲルアオガエル、アカハライモリ、ホトケドジョウ）



ガチャガチャ

13

3 ネイチャーポジティブの取組

身近な環境エコツアー

◎市民参加型生きもの調査



2024年度公表資料

14

4 包括連携協定による取組

2025年 8月 締結

「生物多様性の保全及び回復による ネイチャーポジティブの実現に向けた包括連携協定」

- ・株式会社リス二
- ・一般社団法人 森里
- ・アンリツ株式会社
- ・株式会社 オリエンタルコンサルタンツ
- ・あつぎこどもの森クラブ



令和7年8月19日 協定締結の様子

15

4 包括連携協定による取組（株式会社リス二）

ぼうさいの丘公園 「野鳥の池」復活プロジェクト

◎ナノバブルを活用した水質改善

→好気性微生物の活動を活性化
→低コストでの導入が可能



幕が張ってあるような池



小規模池用小型循環装置

16

4 包括連携協定による取組（株式会社リスニ）

ぼうさいの丘公園 「野鳥の池」復活プロジェクト

- ◎ナノバブルを活用した水質改善
→好気性微生物の活動を活性化
→低成本での導入が可能



Before (令和7年9月3日)



After (令和7年11月17日)



きれいな水にやってきたカモ

17

4 包括連携協定による取組（自然共生サイト）

あつぎこどもの森公園

◎厚木市の中山間地域に存在する里山を活用した都市公園。

あつぎこどもの森公園（戦略紹介ページ）

18

4 包括連携協定による取組（自然共生サイト）

あつぎこどもの森公園

- ◎稻作や水生昆虫の生態など環境学習の場となっている。



棚田



環境学習講座

4 包括連携協定による取組（自然共生サイト）

あつぎこどもの森公園

- ◎適度な遊具の配置や園内の散策路や空中回廊があり、子供から大人まで楽しみながら自然を体感することができる。



くぬぎの丘



空中回路

20

4 包括連携協定による取組（自然共生サイト）

申請にあたって

維持　回復　創出

◎目標

- ・外来種の防除に努め、希少種を始めとする多様な在来の動植物が生息・生育する豊かな自然環境を維持する。
- ・里地里山に特徴的な生態系の保全、良好な景観の形成、災害の防止、伝統的な文化の伝承、余暇及び教育的な活動の場など、里地里山が持つ多面的機能を維持する。
- ・本市の豊かな自然を次世代に引き継ぐ人材を育成するため、環境教育や各種体験など学びの場として多様な生態系を保全すること

21

4 包括連携協定による取組（自然共生サイト）

計画実施体制

実施主体	活動内容
厚木市	全体管理、定期的な会議の開催、各団体等の支援
株式会社 オリエンタルコンサルタント	公園内の日常的な点検、草刈りや倒木の除去など園内の整備
あつぎこどもの森クラブ	水田などの整備、自然観察会等の企画・運営、各種生物の保全活動及びモニタリング
一般社団法人 森里	自然観察会等の企画・運営、各種生物の保全活動及びモニタリング

◎モニタリング計画

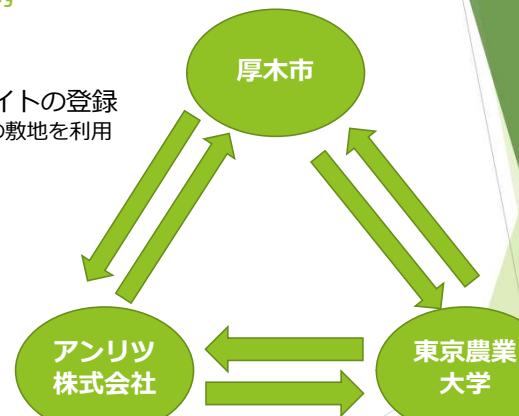
ラインセンサスや定点カメラ調査、環境DNA分析など

22

5 今後の予定

産官学の連携

◎自然共生サイトの登録 →企業・大学の敷地を利用



23

5 今後の予定

事業の展示・報告

◎さがみ自然フォーラム

- 県内約60の環境団体・企業・自治体などが出演
- ・パネル展示や活動研究発表会・ワークショップなど



24

6まとめ

- 2050年 将来像
「自然のめぐみを育むまち あつぎ」
- 2030年 目標
「誰もが生物多様性を理解し行動することで、
自然が回復しへじめている。」